

【株式会社ライブセルダイアグノシス】

安全・簡便・高信頼アレルギー検査の開発

開発のねらい

現在のアレルギー試験には、信頼性、安全性、簡便性のいずれかに問題がある。日々の生活でアレルギーのリスクを最小限に抑え、また新しいアレルギー治療法を安全に受けるために、安全かつ簡便で信頼性の高いアレルギー検査を実現する。

開発の概要

「好塩基球活性化試験」は、安全かつ信頼性が高いアレルギー検査法であるが、高価な機器と専門的な技術が必要なため、一般的に利用されていない。そのため、当社では、この試験を実用化するために、弊社独自の顕微鏡観察技術「LCI-S」で活性化好塩基球から産生されるアレルギーの原因物質「ヒスタミン」を検出するプラットフォームを開発した。

特長

【安全】患者の体でアレルギー反応を確認するのではなく、患者から採取した血液に含まれる細胞で確認します。

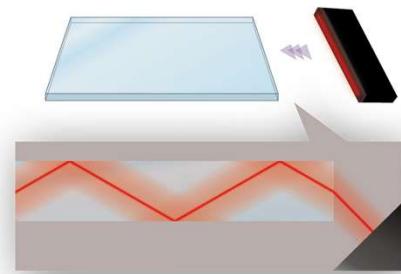
【簡便】少量の血液を検査チップに導入し、専用機器で測定するだけです。

【高信頼】すでに実績のある細胞の活性を指標とし、アレルギー症状の原因物質を直接検出します。

用途

下記のような様々な局面で、患者のリスクを最小限にします。

- ・幼児の食物・薬物アレルギー検査
- ・救急救命における薬剤アレルギー検査
- ・「アレルゲン免疫療法」などアレルギー治療でのアレルギーレベル評価・経過観察

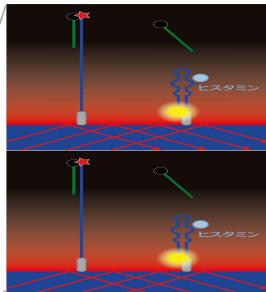
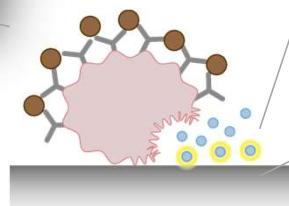


弊社独自の顕微鏡観察技術LCI-Sで採用する導波路型全反射照明の模式図



全血での計測を可能とする計測チップ構造を開発

患者の免疫細胞にアレルゲンが作用するとヒスタミンが放出される



核酸アプタセンサの構造変化を利用してヒスタミンを検出

お問い合わせ先

【所在地】 本社: 〒351-0022 埼玉県朝霞市東弁財3-15-3

ラボ: 〒338-0844 埼玉県川口市上青木3-12-18 SAITEC 551研究室

【連絡先】 TEL: 048-218-4830 e-mail: info@lcd.co.jp 担当: 山岸

<http://www.lcd.co.jp/>

